

## 夢・燐燐

ゆめ・さんさん &lt;No dream &amp; pride, No life&gt;

No.11

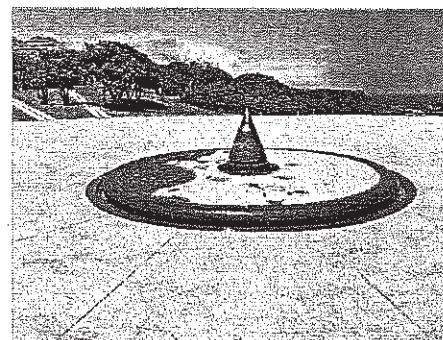
10号に続き、修学旅行の写真と作文を紹介していきます。

## 2組

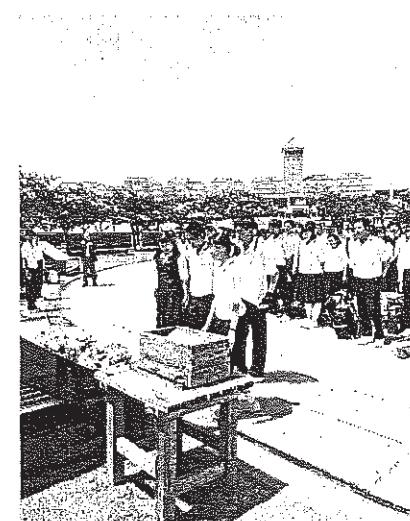
修学旅行で地上戦があった沖縄に行ってみて、今まで話に聞いただけだったけど資料館で詳しく書かれた資料や映像を見たり、平和セレモニーや亡くなってしまった方々の名前が刻まれた平和の礎の数の多さを見て戦争の恐ろしさを改めて実感し、そして平和の大切さを考えることが出来ました。

2日目はまず最初に海遊びをして、天気は曇っていて少し寒かったけど、海に入ったり、みんなでビーチバレーをしたりして友達との仲が深まったと思います。民泊ではタコライスや沖縄そば、塩工場、海ぶどうの養殖、三線など沖縄の様々な文化や自然を体験させてもらって貴重な一日を過ごすことが出来ました。三日目の国際通りでの班別行動では、迷子になる人がいなくて、班で協力して行動することができました。お土産も家族に喜んでもらえたので良かったです。今回の修学旅行で学んだことを学校生活や普段の生活に生かせるようにしたいです。

## 2組



今回の修学旅行で、みんなとても成長したと思います。みんなが次の動きをしおりで確認してすごくいい修学旅行でした。僕らのクラス3年2組は、初日から5分前集合ができていて、遅刻者0、ルールやマナーをしっかり守れました。この修学旅行ではたくさんの方が、たずさわって下さって大成功しました。3年の先生方、旅行会社の方々、カメラマンさん、他にも民泊の人やCAさん、いろんな人たちのおかげで無事、修学旅行を終えることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ただただ修学旅行に行って平和学習もせず、ルールやマナーもなかったらそれはそれで楽しいかも知れない。だけど、しっかり戦争のことを学び、人とのふれあいを大切にし、ルールやマナーがあってこそいい思い出があると思います。ルールがあったからみんなの絆は、よりいっそう深まったと思うし、今回の修学旅行で人とかかわり、友だちの新しい発見、そして平和のありがたみを知りました。



## 3組

沖縄の歴史や文化がよく知れました。それは、ひめゆり祈念資料館や平和祈念資料館で生徒と教師の戦場への動員人数240人ととても多いと思いました。手紙では戦場の悲惨さを感じられました。平和の礎は、沖縄だけではなく他の都道府県の犠牲者の名前が多くあり、戦争で誰もが得するわけはないと思いました。

それと平和というものが、どれだけ難しいものだと感じました。また、思い出もできました。民泊では散歩をして、こちらとは町並みが違っていました。シーサーの色塗りや指笛を教えてもらい、良い体験が出来ました。国際通りの班別行動では時間内に買い物ができる、楽しめました。学級目標が守れたので良かったと思いました。

## 3組



修学旅行を振り返ってみて、まず思ったことは、修学旅行をいいものにしようという気持ちがみんなにあらわれていたと思います。修学旅行に行くまでの長い取り組みの中でみんな一生懸命取り組んでいたので、とても良かったと思います。班長として修学旅行に行って、たいへんなことも多かったけど、修学旅行で班長にな



ってみて自分のできている部分が役に立ったことも多かったし、できていなかつた部分ができるようになった部分もあったので、修学旅行に行って戦争のことについてたくさん学んだり、いい思い出を作っただけじゃなくて、私はこの修学旅行で友だちのことを考え行動する大切さ、周りを見る力などを長いようで短かった修学旅行で学べたし、学べたことによってすごく成長できたと思います。

修学旅行で深めた39回生の絆を活かして体育大会、文化祭などの残りの行事をいいものにしていきたいと思いました。